

西大和つうしん

2013年 11月号

No. 377



賤ヶ岳より山本山を望む

10月6日 例会山行

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第377号(2013年11月号)

【目次】

11月度山行計画/12月度予告.....	1	
11月度・12月度カレンダー.....	3	
山行・行事等参加メモ.....	4	
山行報告		
例会山行2 《10月6日》 奥琵琶湖 山本山～賤ヶ岳(高橋).....	5	
自主山行 《10月9～15日》 東北の山 秋田駒ヶ岳(藤井).....	6	
	八幡平・茶臼山(阪口).....	7
	岩手山(今井).....	7
	早池峰山(玉越).....	8
例会山行1 《10月13日》 台高の山 伊勢辻山(杉村).....	9	
室内例会だより(9/25).....	11	

11月度山行計画

～紅葉の盛り、大台の秘境へ～

◆11月3日(日)：女性部山行◆台高の山《西大台》

〔L：藤本 / 緊連：都築〕

【集 合】6:00 上牧町役場前駐車場

【コース】大台ヶ原P～松浦武四郎碑～セツ池～経ヶ峰分岐～開拓分岐～展望台～開拓分岐～中ノ谷木橋～大台ヶ原P

【歩行時間：約4時間30分】

～音羽三山から紅葉の名所へ～

◆11月10日(日)：例会山行1◆宇陀の山《音羽山～経ヶ塚山》

〔L：都築 / 緊連：辻〕

【集 合】JR/近鉄桜井駅 9:10

〔桜井市コミュニティバス：桜井駅9:25 発＝下居9:38 着〕

【コース】下居バス停(9:40)～善法寺(10:30)～音羽山(11:10)～
経ヶ塚山〔昼食〕(11:40)～熊ヶ岳(13:00)～大峠(13:30)～
針道(14:00)～不動滝(14:30)～多武峰バス停(15:00)

音羽三山は、関西の日光といわれる多武峰談山神社の東、龍門ヶ岳連峰の北端にあり、道がしっかりしているのでハイキングに訪れる人も増えています。

秋は紅葉の名所として知られている多武峰談山神社にも近く、楽しみながら登りたいと思います。

～自然崇拜の古代の山へ～

◆11月17日(日):公開山行◆奈良中部《龍王山～初瀬山》

〔L:杉村 / 緊連:藤本〕

【集 合】JR 桜井線 柳本駅 8:40

王寺 7:44=<和歌山線・桜井線>=柳本 8:32

王寺 7:38=<関西線>=奈良 7:53/8:00=<桜井線>=柳本 8:20

【コース】柳本駅(9:00)～龍王山(11:30/12:00)～初瀬分岐(13:00)～

初瀬山頂(14:00)～長谷寺参道(15:30)〔解散〕 【歩程約 12km】

※降水確率 50%で中止

～岩尾根の中道から鈴鹿の主峰へ～

◆11月24日(日):例会山行1◆鈴鹿の山《御在所岳》

〔L:勝尾 / 緊連:辻〕

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】中道登山口～(1:00)～キレット～(1:00)～裏道分岐～(0:20)～

御在所岳～(0:15)～表道分岐～(1:15)～中道登山口

【歩行時間 約 4 時間】

【帰着時間】上牧駐車場 17 時頃

12月度山行計画予告

～ヒルのいない鈴鹿の名峰へ～

◆12月1日(日):例会山行1◆鈴鹿の山《藤原岳》

〔L:杉川 / 緊連:都築〕

【集 合】6:30 上牧町役場前駐車場

【コース】藤原岳登山口休憩所～(1:30)～八合目～(0:45)～藤原山荘～(0:15)

～藤原岳～(0:15)～藤原山荘～(0:30)～八合目～(1:00)～藤原岳登山口休
憩所

【歩行時間:約 5 時間 30 分】

【帰着時間】上牧駐車場 18 時頃

西大和山の会 カレンダー

11 月			12 月		
1	金		1	日	例会山行 鑓 藤原岳(杉川)
2	土		2	月	
3	日	女性部山行 台高 西大台(藤本)	3	火	県連理事会
4	月		4	水	
5	火	県連理事会	5	木	ハイキングリーダー-学校座学(第8回)
6	水		6	金	
7	木		7	土	運営委員会(13:00~)
8	金		8	日	例会山行 鑓 那須ヶ原山~油日岳(田中悦)
9	土		9	月	12/8 ハイキングリーダー-学校実山行
10	日	例会山行 宇陀 音羽山~経ヶ塚山(都築)	10	火	
11	月	11/10 ハイキングリーダー-学校実山行	11	水	
12	火		12	木	
13	水		13	金	
14	木		14	土	
15	金		15	日	例会山行 台高 高見山(多賀)
16	土		16	月	
17	日	公開山行 奈良中部 龍王山~初瀬山(杉村)	17	火	
18	月		18	水	会報原稿締切
19	火		19	木	
20	水	会報原稿締切	20	金	
21	木		21	土	
22	金		22	日	室内例会(15:00)・忘年会(17:15)
23	土		23	月	
24	日	例会山行 鑓 御在所岳(勝尾)	24	火	
25	月		25	水	
26	火		26	木	
27	水	室内例会	27	金	
28	木		28	土	
29	金		29	日	
30	土		30	月	
			31	火	

山行・行事等参加メモ

		例会	例会	例会	例会	例会	例会	自主		
50	音順	10/30 室内 例会	11/3 西大 台	11/10 音羽 山	11/17 龍王 山	11/24 御在 所岳	12/1 藤原 岳	11/5 堂満 岳		
1	(石田)									
2	今井	○		○	○	×	○	○		
3	内田	○	○	×	○	×	○	○		
4	勝尾	○	○	×	○	○L	○	○		
5	亀高	○		×	○	△	○車			
6	(窪田)									
7	阪口	○		○	×	○	×	○		
8	島崎	○	○車	○	○	○車	○	緊		
9	杉川	○		×	○	○	○L車			
10	杉村	○	○	×	○L	×	×			
11	多賀				○					
12	高田									
13	高橋	○		○	○	×	○	○		
14	田中悦	○		○	×	○車	×			
15	田中初	○		○	○	○	×			
16	玉越					○				
17	辻	○	○車	×	○	×	×			
18	都築	○		○L	○	×	×			
19	橋本		○							
20	林									
21	藤井	○		○	×	○	○	○L		
22	藤本	○	○L	×	×	×	○			
23	松浪		○	×	○	×				
24	的場	○		○	○	×	○			
25	三島									
26	村田	○	○SL	○	○	×	×			
	合計		9	10	15	8+ α	10	6		

例会山行2

奥琵琶湖 《山本山～賤ヶ岳》

【日 程】10月6日(日) 時れ

【参加者】L 高橋・内田・亀高・多賀・藤井・村田(6名)

【コースタイム】王寺駅(6:41)⇔河毛駅(9:18 着)⇨タクシー⇨朝日山神社(9:40)～山本山(10:15)～西野水道分岐(11:20)～尾根広場で昼食(12:05/40)～賤ヶ岳(13:55/14:15)～余呉駅(15:26/30)⇨王寺駅(18:13)

2日前には雨予報で中止かと心配したが少し暑いぐらいの好天になった。王寺駅18時過ぎに帰着するために少しでも時間の余裕を持ちたく、河毛駅からタクシーを利用した。

朝日山神社横の登山口からいきなり今日一番の急登であったが、山栗が沢山落ちておりクリ拾いをしながらユックリ登り、平安末期築城の古い歴史を持つ標高325mの山本山城址に到着するとパッと眼下に広がる琵琶湖や竹生島が絶景でした。

山本山からは多少のアップダウンがある自然林の中の尾根道となり歩き易かった。尾根を歩きながら、左にエメラルドグリーン奥琵琶湖、右に稲刈りの終わった田園や集落、伊吹山や小谷山などの眺望を楽しみながら歩いた。途中、約3kmにわたり分布する古保利古墳群は時間もなく素通りした。途中の広場での昼食・コーヒータイムもそこそこに賤ヶ岳に向け出発した。賤ヶ岳(標高421m)までは結構きつい登りであった。

山本山から7kmに亘る尾根筋は、アップダウンはあったが自然林の中の道で大変歩きやすかった。又、所々に栗が落ちておりさながらクリ拾い山行のようでもあった。

賤ヶ岳山頂から振り返ると山本山が遥か彼方に見え、よくも歩いてきたものだと思った。眼下の琵琶湖、余呉湖、秀吉と勝家の賤ヶ岳の戦いの古戦場跡など素晴らしい眺望を満喫し余呉駅に向け下山を開始した。

予定の電車に乗るため中川清秀の墓には寄らずにひたすら下る。ハイペースのため皆さんもチョット辛そう。次の電車がいいからユックリ歩こうとの声もあり速度を落とした。下山口の鳥居に着いたのが15時18分。そこから駅舎が見えた途端に間に合うかもと皆さん急にペースアップされ、発車時間の4分前に余呉駅に到着し無事予定の電車に乗車できた。

初のリーダー担当でペース配分などご迷惑をおかけしたが、皆さんのご協力で無事に終えることができ感謝いたします。

(高橋 稔)

自主山行

東北山旅 《秋田駒ヶ岳・八幡平・
岩手山・早池峰山》

【日 程】10月9日(水)～15(火)

【参加者】L 島崎・藤井・今井・玉越・阪口(5名)

《秋田駒ヶ岳(1,637m)》 10月10日(木) 晴れ

【コースタイム】八合目駐車場(13:52)～阿弥陀池(14:45)～男女岳(15:02)～横岳(15:15)～八合目駐車場(16:05)

大阪から夜行高速バスにゆられ 12 時間半かかって仙台に着いた。駅前でレンタカーを借り、東北自動車道を盛岡を目指して走る。さわやかないい天気、色づき始めた山々を見ながらの快適なドライブ。今日は移動日の予定だったが、明日の天気は雨だということでリーダーの一声で、急遽秋田駒ヶ岳に今日のうちに登ってしまおうということになった。

車はきれいに色づいた林の中の狭い林道をずんずん登って八合目の駐車場に到着。平日だということにたくさんの車が停められていた。もうここは標高 1,300 メートル、でも山頂はガスがかかっていた。



最高峰の男女岳(おなめだけ)の西山腹を巻くように登っていく。登山道の紅葉はもう終わっていたが、ナナカマドの赤い実が鮮やかだった。片岡展望地を過ぎると登りはおだやかになり一面の草紅葉になる。やがて木道になり、木道の先には阿弥陀池とかわいい避難小屋が見えてきて、メルヘンの世界だった。池のほとりから階段を急登して男女岳に登る。ガスはすっかりとれて、眼下に田沢湖、そして紅葉に

染まった山々、雄大なパノラマを展望できた。ゆっくりはしてられないので、小屋まで下り向かい側の横岳に登る。穏やかな山並みに登山道がいくつも続いていて美しかった。今度は男女岳の東側をぐるっと回って、駐車場まで戻った。夕暮れが迫ってきて、もう人の姿もなく、たくさん停めてあった車もなくなっていた。

(藤井 益子)

《八幡平(1,613.5m)・茶臼岳(1,578.3m)》 10月12日(土) 雨後晴れ

【コースタイム】黒谷地登山口(8:20)～源太森(9:10)～稜雲荘〔悪天候の為休憩〕(9:40/10:15)～頂上(10:25)～茶臼岳(12:30)～茶臼山荘〔昼食〕(12:35/13:15)～黒谷地登山口(14:00)

紅葉を楽しみに登山口まで来たが、雨具を着けての登山となり、ちょっと残念。でも登山道は、整備され歩きやすく、ぐに木道になり、黄色く色付いた草の色が雨にけむり幻想的で尾瀬ヶ原の様です。急にガスが消え目の前に大きな池が現れたときは感激。それもすぐにガスで見えなくなり少し行くと綺麗な避難小屋があったので、そこで雨が上がるのを待つ。



しかし雨はやまず登山続行。でも頂上はすぐで何か拍子抜けな気分、頂上からは展望も良くなく、時間もあるので、悪天候ではあるが茶臼岳に向かう。こちらは八幡平に行く道とは逆で、岩の多い道、登山道は雨で水び足しになり、川の渡渉をするような登山道を苦戦しながら茶臼岳頂上まで行きましたが、またもガスで何も見えず、早々に茶臼の小屋に行き、昼食後そとを見るとガスが消え、今登って来た茶臼岳が綺麗に見え満足です。

登山口まで来たころにはガスが消えて眺めがよくなったので移動途中の車窓から、今回一番の綺麗な紅葉を見ることが出来、満足の日でした。

(阪口 百合子)

《岩手山(2,038.1m)》 10月13日(日) 晴れ

【コースタイム】馬返し(6:33/7:02)～8合目避難小屋(10:00/30)～不動平(10:50)～1升目お鉢の火口縁(11:20)～引返し点(11:30)～不動平避難小屋(11:45/12:15)～馬返し(14:50)

この度の山行の中で行程時間が一番長く標高差が1,400mも有ると言う事で、朝食もおにぎり弁当にして宿を予定よりも1時間早く出発。途中雨が降り出し、登山口駐車場で20分程待機していると幸いに晴れて来た。雨具を着け出発。入山出来るのが明日までのせいか結構な混みようである。駐車場を後に広場を過ぎると黄色く色づいた樹林帯の中を進む。2合5勺の分岐で新道を選択し順調に高度を稼ぐ。7合目を過ぎる頃から風が強くなり8合目避難小屋へと駆け込むと満杯状態。薄暗い小屋の隅で軽食を摂りトイレを済ませていると青空になる。再び山頂を目指して出発するが風は相変わらず強く、足を踏ん張り身を屈めて強風に耐えながら1升目お鉢火口縁



に着くとお鉢巡りは無理で西回りで薬師岳へのピストンが安全と聞き、向かうがなかなか前に進めない。

前方に聳える薬師岳への道は遠く険しく見え、山頂までの時間も予想がつかず、滑落の危険を感じSリーダーに相談。Sリーダーの判断で下山する事になる。最高峰薬師岳までの標高差70m、もう一步の地点での下山でしたが、雪で薄化粧した美しいお鉢を望む事が出来、又風の怖さを再確認する貴重な体験が出来ました。

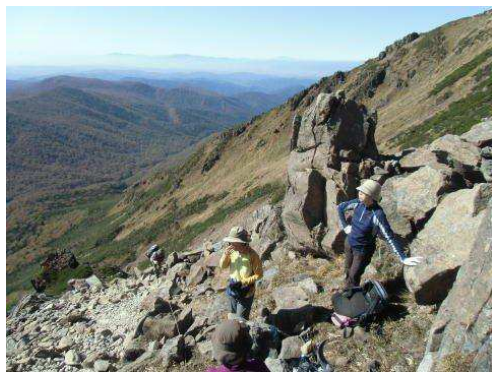
今回の山行が無事に終わることが出来た事に感謝いたします。

(今井 雅代)

《早池峰山(1,913.6m)》 10月14日(月) 晴れ

【コースタイム】河原坊登山口(8:30)～頭垢離～早池峰山山頂(11:00/50)～小田越登山口(13:15)～河原坊登山口(14:00)

予定より早く宿を出発したが、河原坊登山口駐車場にはすでにたくさんの車が止まっていた。手早く準備を済ませたら携帯トイレを購入し、いよいよ出発する。登山口からダケカンバやオオシラビソの林を進み、コメガモリ沢に沿って登る。頭垢離を過ぎると沢から離れ、ハイマツと露岩を縫う急登を這い上がる。登山道はほぼ直線状にあり、両脇にはロープが張ってあるので迷う心配はない。岩はゴロゴロして歩きにくく、傾斜が急なので落石にも注意が必要だ。天狗が頭をぶつけたという謂れがある打石を過ぎると、このコース最大の急傾斜の岩場にとりつく。巻道もあったようだが、クサリを使って大岩を越えると、傾斜は緩くなり山頂に出る。頭垢離に気付かなかったことと、予定のコースタイムより1時間も早かったので、これ



が山頂だと気付くまでに少々時間がかかった。山頂は眺望が素晴らしく、岩手山や秋田駒ヶ岳が見渡せた。とりわけ鳥海山は、冠雪した姿がまるで富士山のように雄々しく美しかった。

山頂でゆっくりと過ごした後、小田越コースを下山する。小屋下の岩場を下ると、お田植場と呼ばれるお花畑に出る。夏にはハヤチネウスユキソ・ナンブトラノオなどの特産種や希少種も多く咲く、花の名山と

いわれる。木道が終わると岩場になる。蛇紋岩は大変滑りやすく、登山者がよく通る岩は磨かれてテカテカと光っている。雨の時はさらに注意が必要だ。向かいの薬師岳が高度を下げるごとに近づき、木々の紅葉がだんだんと鮮やかに見えてくる。あっという間に1合目に到着。樹林帯ではクマよけの一斗缶を叩き叩き歩く。小田越から河原坊へは車道歩きだが、白樺の黄葉越しにたった今下りてきた早池峰山を眺め、山行の余韻を楽しむことができた。

(玉越 啓子)

例会山行 1

台高の山 《明神平～国見山～
伊勢辻山 1,290m～和佐羅滝》

【日 程】10月13日(日) 晴れ

【参加者】L 的場・田中(悦)・田中(初)・高橋・内田・藤本・杉村(7名)

【コースタイム】大又駐車場(8:20)～明神平(10:25/40)～国見山(11:27)～馬駮け場(11:45/12:18)～伊勢辻山(13:13)～和佐羅滝分岐(15:06)～和佐羅滝(15:25)～滝登山口(15:50)

大又ゲートは通行止の立て看板がありましたが日曜日と言う事で人は通る事が出来ました。コンクリートの急登の道を嫌気がさした所で山道となり幾度か渡渉し



ながら進む。倒木が目立ち岩や石が今迄のコースを変えている様子である。休憩をとりながら小谷の岩場を越え明神滝に出た。ここからは歩きやすいなだらかな登りである。暫くすると明神平に出る。明神平では、みんなの持ち寄りのお菓子を頂きながら話が弾み、いつまでも終わりそうにないので、リーダーから「出発します！」の声がかかる。Tさんはあ

しび山荘の鐘を「カンカーン」と鳴らし何となく笑みがうかぶ。

水無山まで急登であったがそれを過ぎるとブナ林が続く気持ちいい尾根歩きとなる。大峰山系を見ながら緩やかな起伏のある道を進むと見晴らしのいい国見山となり暫く進むと昼食を取った馬駮け場となる。馬駮け辻から右の道を行くと木梶山と教えて頂く。今回は直進、前方に山の一部分剥げたように見える赤ゾレ山が見え出し、目の前が明るくススキの草原が広がっている。前の人に続いて歩かないと足元が見えないくらい伸びている。笹の草原にはリトウが可憐にさいていて踏まない様に注意して歩く。心地よい風が吹いて、天気もよく展望も上々で、あっという間に伊勢辻山に到着。明るい山頂からは二上山～葛城、金剛。目の前の薊岳その後方に大普賢岳、弥山など大峰の山並み、そして曾爾方面の大洞山、局が岳など最高の眺望であった。



大満足して和佐羅滝へ向かうが軽いアップダウンがあり急坂ありの道を長時間歩いたつもりでも縦走はやはり長い距離だった。まだ伊勢辻山から半分しか来てい

なくそこは二俣であった。(下山後に F さんの GPS でわかった。)



少し荒れているが雰囲気の良い沢沿いを下山。沢には多くの大小の滝が見え隠れするようになってくる。やっと和佐羅滝分岐に着く。滝見をするには恐ろしいルート?テープはあるがこれが道?と思う様な激下りを仕方なく木、枝、草、石を持ちずると滑りおりた。そして滝近くまでは 5 分程度登る。思っていたよりとても素晴らしい和佐羅滝があった。虹も出てしぶきが

キラキラと光っていた。F さん、頭を洗って気持ち良かったですか。

気分一新、和佐羅滝登山口へ、崩れて危ない道もあったがみんなの足取りも軽やかに急坂もなんなく下山。

今回、紅葉している木もあったがまだ少し早かった。しかし紅葉する前に落葉している木が多く見られ、やはり天候の異変かな。長い距離であったが変化ある縦走で足は疲れたが楽しい山行でした。

(杉村 好子)



和佐羅滝

室内例会だより

【日 時】 2013年9月25日(水) 19:30~21:00 事務所
【出席者】 島崎、林、杉村、内田、藤本、村田、田中(悦)、田中(初)、多賀、藤井、
勝尾、辻、高橋、玉越、的場、杉川、阪口、橋本、今井、都築

1. 山行案内

10月 6日(日) 例会山行2 湖北の山 (山本山~賤ヶ岳) L 高橋
10月13日(日) 例会山行1 台高の山 (伊勢辻山) L 的場
10月20日(日) 例会山行1 紀泉の山 (紀泉アルプス 雲山峰) L 玉越
10月27日(日) 登山バス 奥高野の山 (伯母子岳) L 辻
11月 3日(日) 女性部山行 (9月15日の代替) 台高の山 (西大台) L 藤本

2. 山行報告

9月 1日(日) 例会山行1 (県連主催広域搜索訓練)
宇陀の山 (住塚山~国見山) L 藤本 7名
9月21日(土)~22日(日) 例会山行1 (テント泊)
中央アルプス (木曾駒ヶ岳~宝剣岳) L 辻 15名

3. 連絡その他

・県連より報告

県連交流山行について、来年度は西大和が担当することになっているが、時期を10月の第4日曜日を予定していることを県連に報告することになりました
県連事務所は、12月までに転居(詳細は後日)

ちびっ子あそび隊山遊び 10月27日 県立矢田山自然公園 子供の森
自然観察ハイキング 11月10日 京都・貴船~鞍馬
県連女性部交流山行 11月16日 稲村ヶ岳

・会長より、来年度の夏山山行についての山域等の希望を聞きたいので、12月16日までに会長及び事務局にメールで報告すること

車両利用に関する規定のうち、100KM以上の場合:5,000円+1KM@30円を@40円とする(ガソリンの値段が下がればその時考える)

(都築 周作)

第377号（2013年11月号）

西大和つうしん

2013年10月30日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>